



知識のアップデートをして、 話しましょう。HIVのこと。



HIVは、感染しても自覚症状がない場合があります。よって、検査を受けることが重要です。早期に見つけ、治療を開始すれば、エイズの発症を防ぐだけでなく、感染していない人と同じような生活を送ることができます。

日本では未だに、エイズを発症するまでHIVに感染していることを知らない人が、新たにHIV感染者として報告された人の3割^{*}に上るとされています。正確な情報の不足や偏見が必要な検査や治療を早期に受けた方が、HIV感染が心配な場合は、まずはHIV検査を受けましょう。もし、感染がわかった場合、早めに医療機関を受診してください。HIV検査は全国のほとんどの保健所で無料・匿名で受けられます。

ギリアド・サイエンシズでは、HIV/AIDSに関する正しい知識の啓発や偏見・差別の解消に向けた取り組みを行っています。今年の世界エイズデーのキャッチフレーズは「UPDATE! 話そうHIV/AIDSのとなりで、検査・治療・支援」です。

ギリアド・サイエンシズは、1987年の設立当初から抗HIV薬の研究・開発に携わっており、HIV感染症をこれまで死に至ると考えられていた疾患から管理可能な慢性疾患に変えること、患者さんの服薬負担を減らす治療法を確立することに貢献してきました。

また、開発途上国の患者さんに抗HIV薬を手に入れやすくする取り組みや、正しい情報の不足や偏見のためにエイズの発症率が高い地域において、患者さんの支援や、HIV/AIDSに対する偏見・差別をなくすための啓発活動を行っています。

ギリアド・サイエンシズは、今回の世界エイズデーのキャンペーンテーマに賛同いたします。治療を目指した革新的な治療薬の研究・開発を続け、地域での事情に合わせて様々な組織との連携を通じて、必要とされる人治療を届けるとともに、正しい情報の普及につとめたいと考えています。

ギリアド・サイエンシズ株式会社 <https://www.gilead.co.jp/>



公益財団法人エイズ予防財団
Japan Foundation for AIDS Prevention

<https://www.jfap.or.jp/>



12月1日は、世界エイズデーです。